

## 応用編課題①【名前：           】

800 文字であらすじを作りましょう

あらすじ（物語がどう始まり、どう展開し、どう終わるかを文章で書く）

恋人の楓を同じ事故で無くした大学生の修一。自分だけが生き残り、後悔で修一の胸は一杯だった。

ある日、修一の前に亡くなったはずの楓が姿を現す。けれど楓は全ての記憶を失っていた。それでも修一は楓を保護した。

楓がいるのはいいが、本人かどうかを確かめるために楓の妹の明美に楓を会わせる。そして本物だと分かり、修一は楓がいる日々を送る。

楓がいる日々が戻り、大学でも普段通りに過ごせるようになっていく。すると明美が付き合い合っている恋人ともめていると相談を受け、そのことを楓にも相談してみる。楓に明美の記憶はないが、他人のような気はしないと協力する。

楓の協力の元、明美の問題は解決。すると楓は明美の記憶を取り戻す。だが修一の記憶だけはまだ戻らなかった。

自分が原因なのかと思い、修一は事故を改めて調べ直すことに。その間、楓にどういう顔をしていいのかが分からず、二人の間に距離が開く。

どんどん自分を追い詰めていく修一に、明美が姉はそんなことを望んではいないと言う。楓の気持ちも考えず一人で突っ走ってしまったことを反省し、修一は楓に謝る。だがそれを機に楓が姿を消してしまう。

後日、事故の真相で楓が自分を庇って亡くなったと分かる。楓は自分よりも修一という愛する人を助けたかった。それが分かり修一は楓を探す。だが見つけた楓は姿が消えかかっていた。

謝られた時に全てを思い出した楓だが、自分が消えていくところを見られたくなくて姿をくらましていた。修一は楓に感謝と、自分はもう大丈夫だと話す。楓は安心して成仏した。

修一の大学に明美が入学してくる。修一の心には常に楓の姿があった。

### 講評

大事な人を失った悲しみをどう乗り越えていくか、エピソードやキャラクターの変化をしっかりと描くことで説得力のある物語になりそうです。

・一行目の「同じ事故」というのが説明不足となっています。なにと同じ事故なのかわかるようにしましょう。

・明美に関わったことで彼女の記憶が戻ったようですが、それなら父母や他の周囲の人たちの記憶も戻そうと関わったりはしないでしょうか？ その方が修一のみ記憶が戻らないことがより印象づきます。

・また、明美はすんなりと楓の存在を受け入れたのでしょうか？ 修一以外にも見え、触れられるのなら死んだということがひっくり返ることになります。その辺りのフォローをどうするのか考えておきたいです。

・結局のところ、楓は幽霊だったのでしょうか？ 正体がわかるようにしましょう。

・ラスト「修一の心には常に楓の姿があった。」とありますが、これでは物語を通じて修一の成長や変化が見られないことになります。なにかしら前向きな変化を見せたいです。

・変化を見せるために、キャラクターの追加を考えたいです。現状、新しい出会いがないため、修一に刺激や心境の変化を与えるのが難しくなっています。